



SIAは日本を代表して
国際スキー教師連盟 (ISIA) に
加盟しています。



人に優しく、自然に優しく。

～白い雪山をいつまでも～



8月11日は「山の日」

グリーンキャンペーン SIA

1月12日はスキーの日



総裁 彬子女王

浅川土星コーチと私は、石打プロスキースクール同期生である。私が初等科4年生で初めて石打に行ったとき、土星コーチは19歳で、スクールに入ったばかりだった。その当時は、私と口を聞くことすら許されていなかったらしい。それが今では、スクールでは一番の私の理解者なのだから、不思議なものである。

土星コーチは、気遣いの帝王だと私は思っている。とにかく空気が読めるというか、人の表情をよく見ている。だからものまねもすごうまい。テレビに出ている人のものまねも上手なのだけれど、私は土星コーチがする身近な人のものまねが大好きだ。スクールの仲間や、リフトのおじさん、近所の居酒屋のご主人とか、会ったことのない人でも会った気分になるくらい臨場感がある。いつも「ねえねえ、あれ見たいです」とリクエストしては、何回も見ているのに、涙が出るくらい笑っている。

私が疲れているとき、一番に気付くのは絶対に土星コーチだ。しんどそうな顔をしていると、「2階のこたつあったまっていますよ」と言ってくれたり、それ以上深堀りされたくない話題のときなどは、すぐに察して別の話に変えてくれたりする。あまりに気が回りすぎるが故に、みんな土星コーチがやってくれるのは当たり前だと思っている節があり、たまたまやっていなかったときなどに、「なんで?」と言われていたりするのを見ると、なんだか切ない気持ちになる。

ちなみに土星コーチは、皮をむいてお皿に盛ってあっても、生の果物にはあまり手を伸ばさない。だから、最近私は朝ご飯当番のとき、果物があったら少し手を加えるようにしている。砂糖をバターで少し焦がし、りんごをキャラメル風味に炒めてみたり、オレンジをバルサミコ酢で軽く煮てみたり。すると土星コーチは、物珍しそうに手を伸ばし、口に運んで大体「うまっ」と言ってくれる。

あるとき土星コーチが言った。「俺、果物あんまり食わないけれど、こうやって加工してあると食えるんだよなあ」と。すかさず私は「知っていますよ」と言って、にやにやしてしまった。気遣いの帝王を少しだけ上回れた瞬間だったと思っている。

あるとき土星コーチが言った。「俺、果物あんまり食わないけれど、こうやって加工してあると食えるんだよなあ」と。すかさず私は「知っていますよ」と言って、にやにやしてしまった。気遣いの帝王を少しだけ上回れた瞬間だったと思っている。



コロナ禍を乗り越えて 「過去その先に見えるものは」

会長 中島 英臣

コロナ禍により世の中が大きく変わってしまいました。スノースポーツを生業にしている我々にも様々な課題や生き方、過ごし方の変化が否応なしに突きつけられています。

ただ安穩と過ごすわけにはいきませんが「感染恐怖」「日常の行動制限」「外出自粛」「経済的不安」など、我々を取り囲む環境が大きく変化し、些細な出来事がストレスの原因となり、「心の健康」をどのように保つか日々悩まされます。

アメリカの大学の研究によると、人は自然豊かな環境で短時間過ごすだけでも、より幸せを感じ肉体的および精神的ストレスの影響を軽減できるということがデータとして立証されています。

皆さんもストレスがたまりがちだと思います。自然界へ飛び出し、青い空と鮮やかな緑の中でおいしい空気を吸いながらスポーツをしたり、キャンプや登山、釣りなどのアウトドアを楽しむことで気持ちをリフレッシュし「心の元気」を保ちましょう。

さて、会員の皆さん、昨シーズンは悩みに悩んで志賀高原に於いてアルペンスキーデモンストレーター選考会を実施しました。コロナ禍の中で開催することについて、執行部では議論に議論を重ね最終的に開催の決断をしました。一番の懸念は参加者数でしたが、予想より参加者が多く安心しました。

今回のアルペンスキーデモンストレーター選考会は、種目も変え、認定基準を厳しくし、さらに少数精鋭を目指しより厳しくすることで参加者の意識開拓とレベルアップを図りました。

ただコロナ禍で他県に出ることが許されない環境にあり、止む無くデモンストレーター選考会を見送った方々が多数いたことを理解しなければいけません。その様な中でデモンストレーターに認定された方々は「デモとは何か」「デモは何をするのか」「デモはどうあるべきか」を協会に求めるのではなく、自らが考え行動することを願っております。

今執行部は来期の事業計画を立てている最中です。コロナ禍により事務局に理事や各部役員が集結することが出来ないため、リモート会議を頻繁に行

い、前期の計画が思うようにいかなかった反省や課題を見直して事業計画を作成しています。

私はSIAニュースVOL183号で「ピンチをチャンスに」という事で「電子決済」「リモートワーク・テレワーク」「AIによる監視」「ネットの物品購入」と社会状況が変化している今こそ無駄を省き「新たな生活様式の変化」に素早く対応することが更なる発展に繋がると書きました。

執行部はその「ピンチをチャンスに」を念頭に徹底して無駄を省き予算計画を立ててきました。総会で皆さんに良い報告が出来ると思っています。

しかし、無駄を省くだけでは進展しません。今こそ理念に沿って行動する時期だと思っています。我々はプロの指導者として常に自分を高めていく努力をするべきです。残念ながら、執行部が会員の資質向上のために様々な事業計画を立てていますが年々参加率が落ちていきます。

また、資格取得もそうです。それは資格を取得してもその上を目指そうとしない人が増えていることです。かつては資格取得のために躍起になって努力したものです。日本の資格だけではなく海外の資格を取得したり、積極的に海外に出かけたりして指導力と技術のレベルアップの勉強に勤しんだ仲間が多数いました。その先人の方々の努力で今のSIAがあります。

我々の理念に、『SIAは、スノースポーツの指導にあたり、「安全なスノースポーツをSIA」をモットーに掲げ、老若男女を問わず、健康障害者を問わず、すべての人々が生涯を通して、「安全にスノースポーツを楽しむ為」に技術並びに指導法を練磨し、用具の開発と装備の充実、そして環境保全を追求する事を目的とする。』とあります。

コロナ禍の中でも、人々が「心の健康」に役立つ要素がいっぱい盛り込まれています。

願わくばもう一度初心に戻り、自問自答して「今何をすべきか」考えて欲しいと思います。

そして、一日でも少しでも早くワクチン接種が進み、コロナが収束することを願っております。

第43期 デモンストレーター選考会開催報告

2021年4月5日(月)・6日(火)

- ・会場／長野県・志賀高原スキー場 ノノ瀬エリア
- ・主催／公益社団法人 日本プロスキー教師協会
- ・協力／志賀高原リゾート開発株式会社、ホテルジャパン志賀、SIA志賀高原支部

アルペンスキー女子

ALPINE SKI WOMENS



小上 理恵
木島平プロスキースクール
デモ認定10期



阿部 理沙
スクエアスキーレッスン
デモ認定6期



湯下 万里
エコバレーノースポーツスクール
デモ認定7期

アルペンスキー男子

ALPINE SKI MENS



長谷川 勝彦
ジャムプロスキースクール
デモ認定7期



藤本 剛士
サニプロスキースクール
デモ認定14期



岡本 大樹
ヨードルスキー学校
デモ認定5期



左近 一平
オニコウベスキー&スノーボードスクール
デモ認定5期

第43期SIAアルペンスキーデモンストレーター選考会(女子) 参加人数/16名

No.	選手名	資格	所属校	総合滑降 (総合的な斜面)		ロングターン (中斜面)		シュテムターン (総合的な斜面)		ロングターン (急斜面)		ショートターン (急斜面)		ショート (コブ斜面)		フリー演技 (コブ斜面)		総合成績	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
5	小上 理恵	APIV	木島平プロスキースクール	267	3	266	2	268	1	267	2	270	3	268	1	267	2	1873	1
9	阿部 理沙	APIV	スクエアスキーレッスン	270	2	263	5	262	7	266	3	267	4	262	5	263	6	1853	2

●デモンストレーター追加認定について

デモンストレーター認定規程8,選考人数「選考人数は開催年度毎に決定する。ただし、必要に応じて教育部長が、若干名のデモンストレーターを選出することができる。」に基づき、執行部で協議の上、下記の者をデモンストレーターに必要と判断し、教育部長の推薦により追加認定した。

対象者 湯下 万里



第43期SIAアルペンスキーデモンストレーター選考会(男子) 参加人数/44名

※認定資格/公認スキー学校に所属

No.	選手名	資格	所属校	総合滑降 (総合的な斜面)		ロングターン (中斜面)		シュテムターン (総合的な斜面)		ロングターン (急斜面)		ショートターン (急斜面)		ショート (コブ斜面)		フリー演技 (コブ斜面)		総合成績	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
63	長谷川 勝彦	APIV	ジャムプロスキースクール	271	3	270	2	266	3	274	2	273	2	275	1	273	1	1902	1
18	藤本 剛士	APIV	サニープロスキースクール	272	2	271	1	269	1	271	6	273	2	267	12	268	8	1891	2
58	岡本 大樹	APIV	ヨーデルスキー学校	269	5	263	14	264	7	268	10	274	1	275	1	270	4	1883	3
38	谷藤 昌司	APIII	菅平ハイランドプロスキースノーボードスクール	269	5	264	9	259	25	272	5	273	2	273	3	272	2	1882	4
56	左近 一平	APIV	オニコウベスキー&スノーボードスクール	270	4	264	9	262	12	274	2	268	10	270	4	271	3	1879	5
23	山口 礼雅	APII	木島平プロスキースクール	265	9	262	16	262	12	276	1	272	5	268	9	268	8	1873	6
21	可児 徹	APIV	ISHII SKI ACADEMY SUGADAIRA	269	5	267	3	263	10	269	8	269	8	269	7	266	12	1872	7
20	井上 強	APIV	ハチ高原スキーアカデミー	267	8	267	3	265	4	269	8	271	6	267	12	265	15	1871	8
43	湯下 大地	APIV	エコーバレースノースポーツスクール	273	1	266	6	265	4	273	4	267	15	262	25	265	15	1871	8

※認定資格/ステージII、IIIの有資格者は同資格のままでは2期目の認定はされない。但し、申込時点で上位資格の基礎理論検定または実技検定を受検後、1年以内は認定資格を満たしているものとする。(合否不問)



43rd Demonstrator Selection meeting

スノーボード
**SNOW
BORAD**



藤井 耕司
マイアスキーアカデミー
デモ認定14期



田中 宏典
苗場スノースクール
デモ認定6期

テレマークスキー

**TELE
MARK
SKI**



上野 英孝
三浦雄一郎スノードルフィンズスキー礼観
デモ認定3期



入倉 庸仁
オーストリアスキー教室 シーサイドバレー
デモ認定3期

第43期スノーボードデモンストレーター/第43期テレマークスキーデモンストレーター

新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑みて、現状における全国公認校の経済的損失を考慮して選考会を中止いたしました。歴史が浅く育成に時間がかかるため、従来より任期を2期としています。今回の中止に伴い、42期デモンストレーターを継続認定(計3期認定)としました。



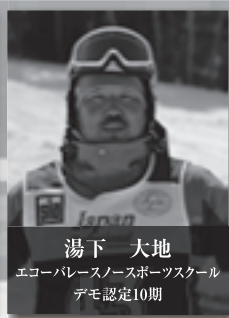
山口 礼雅
木島平プロスキースクール
デモ認定1期



可児 徹
ISHII SKI ACADEMY SUGADAIRA
デモ認定10期



井上 強
ハチ高原スキーアカデミー
デモ認定5期



湯下 大地
エコーバレースノースポーツスクール
デモ認定10期

アルペンスキー男子

**ALPINE SKI
MENS**

※所属は認定時のもの

会員研修会規程運用に関する説明 (平成24年10月1日より施行)

活動状況によって「活動会員」と「維持会員」に明確に分け、4年毎の更新制となっています。

- 1.更新年度は各会員の入会年度により異なり、入会した年度より起算して4年毎に更新年度が決定されます。
- 2.活動会員になろうとする場合、4年間(SIA会計年度4期)に8単位取得と救急法の資格が有効であることが必要条件となります。
- 3.更新年度に研修会の参加義務を果たしている場合、活動会員として更新され翌年度より4年間(SIA会計年度4期)有効となり、公認スキー学校の構成メンバーとなれます。但し、この期間中救急法の受講を有効期限内に修了し、更新しなければいけません。もし、更新しない場合は維持会員となります。
- 4.更新年度に研修会の参加義務を果たしていない場合は維持会員となります。

- 5.維持会員が活動会員になろうとする場合は、研修会の参加義務を果たし届け出ると、届け出日より活動会員となります。(下記の更新日に変更はありません。入会年月日に応じたものとなります。)

現在の有効単位と更新日は宛名ラベルでご確認いただけます。

更新日	期間(SIA会計年度)	有効単位について			
		現在の有効単位に反映される会期			
		40期	41期	42期	43期
2022/9/30	2018/10/1～2022/9/30	○	○	○	○
2023/9/30	2019/10/1～2023/9/30		○	○	○
2024/9/30	2020/10/1～2024/9/30			○	○
2025/9/30	2021/10/1～2025/9/30				○

新型コロナウイルス感染症の影響による特別措置について

- 41期(2019.10.1～2020.9.30)・42期(2020.10.1～2021.9.30)分として全会員に2単位ずつ付与しました。
- 42期(2020.10.1～2021.9.30)分の単位登録料は無料としました。
- 43期(2021.10.1～2022.9.30)分も無料とします。

+++ 救急法受講の手引き +++

活動会員には救急法講習を受講することが義務付けられています。

下記のいずれかに参加し、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)をSIA事務局に提出してください。

- 消防署普通救命講習 ●消防署上級救命講習 ●日本赤十字社救急法基礎講習 ●消防署応急手当普及員養成講習 ●日本赤十字社救急法救急員養成講習

会員研修規程

3. 資格更新 (2)活動会員は下記に定める救急法講習会のいずれかを受講し修了する。ただし、それぞれの有効期限内に更新しなければならない。
 - ①消防署 普通救命講習または上級救命講習または応急手当普及員
 - ②日本赤十字社 救急法基礎講習または救急法救急員養成講習
 - ③上記①、②の講習会と同等の内容を有する講習(教育部が認めたもの)
 - ④医師、看護師等の医療資格保持者は、受講したと見做す

会員研修会の単位も取得できます。

- SIAまたはSIA各支部主催の講習会等に参加した場合、申請方法・登録料等については、主催者の指示に従ってください。
- 個人で受講した場合、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)に単位登録申請用紙と登録料を添えて、SIA事務局に提出してください。
※単位取得を希望しない場合は、単位登録申請用紙と登録料は不要です。

個人で受講した場合

- 消防署普通救命講習
- 日本赤十字社救急法基礎講習
登録料：1,000円 取得単位：2単位 (42期は無料)
- 消防署上級救命講習 登録料：2,000円 取得単位：4単位 (42期は無料)
- 日本赤十字社救急法救急員養成講習
- 消防署応急手当普及員養成講習

新型コロナウイルス感染症の影響による特別措置について

2020年1月以降に切れる(または切れた)会員については延長を認めています。取得期限は最大 2021年9月末日までとします。ただし、今後のコロナウイルスの状況を鑑みながら、早期の取得を推奨します。

維持会員から活動会員への復帰について

《活動会員の必要条件》

- 研修会参加(4年間に8単位取得) ●救急法講習会修了 ●公認スキー学校に所属
- 維持会員が活動会員になろうとする場合は、これらを実行し、届出いただく必要があります。

●研修会参加義務(4年間に8単位取得)を果たしていない場合●

前回の更新時に不足していた単位(※)を取得した後に、「活動会員復帰申請書」を申請料(1,000円)とともに提出してください。

※ご不明な場合は、SIA事務局までお問合せください。

●救急法講習会を修了していない場合●

「救急法講習会 受講の手引き」をご覧ください、修了証等のコピーをSIA事務局に提出してください。

会員の皆様が安心してスキー活動に専念できるように、また公認校の皆様が健全な運営をされる上でも、万一の事故に備えた保険補償制度は必要不可欠なものであると思われます。その一環としてSIAでは会員及び公認校の皆様のために毎年、「SIA会員スキー総合補償制度」及び「公認スキースクール賠償責任補償制度」を設けています。

1. SIA会員総合補償制度

SIA会員で9月末日迄に会費を納入した方に適用される制度です。

※2020年はコロナ禍における特別措置として、「9月末日迄」を「11月末日迄」へ延長致しました。

◇SIA会員総合補償制度 補償内容

傷害死亡	傷害入院日額	傷害手術費用	個人賠償責任
200万円	2,500円/1日	2.5万円	5,000万円

*傷害支払対象期間:事故日より180日/支払限度日数:入院180日 通院90日

①傷害死亡および傷害入院日額、傷害手術費用

会員(プロ教師、アルバイト・インストラクター、その他)の公認スクールでの業務中(オフシーズンの業務含む)のご自身の傷害を事故日から180日以内を対象に補償する制度です。

②個人賠償責任

日本国内での日常生活に起因する(=業務中以外の)個人賠償責任を補償する制度です。

2. SIA公認スクール賠償責任補償制度(SIAと各スクールで加入)

◇日本国内で、スキースクールが誤って生徒または他のスキーヤーの方などにケガをさせてしまった場合などに、その結果としてスキースクールが法律上の賠償責任を負うことによる損害を補償する制度です。

◇次のような内容が支払いの対象となります。

損害賠償金(示談や判決等により決定されたもの)事故発生時、損害防止、軽減のために必要な費用(応急手当、緊急措置費用等)弁護士報酬等の訴訟費用

◇補償内容

賠償限度額：5億円/1事故(対人・対物共通)
(事故負担額：5万円)

☆ 主な賠償責任保険対応の裁判案件 ☆

◆平成13年2月発生事故 【裁判】

○事故内容：某公認スクールの高校スキー修学旅行講習中の受講生が、チケット売場でチケット購入中の第三者に衝突。相手が脊椎骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約4200万円

○平成16年11月4日 裁判所和解案

・損害賠償総額：2136万6213円

◆平成13年2月発生事故 【裁判】(平成15年に相手が裁判所へ訴えを起こす)

○事故内容：某公認スクールの中学スキー修学旅行講習中の受講生が、一般スノーボーダーと衝突。相手が左足骨折の重傷(全治2年)を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約300万円

○平成18年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：174万円

◆平成16年3月発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの高校スキー修学旅行の受講生が、トレン講習中にトレンからはずれ、立木に衝突。左足骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約400万円

○平成19年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：207万円

◆平成20年3月12日発生事故 【弁護士案件】

○事故内容：当該スキースクールの中学校修学旅行受講生がトレン滑走中に、他校引率教頭に追突。

教頭=右膝靭帯断裂。当該受講生=ケガ無し。

○原告損害賠償請求額：約770万円

○平成22年7月 示談成立

・損害賠償総額：490万円

◆平成26年2月6日発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの中学校修学旅行受講生(初心者)がトレン中に受講生同士で衝突。前方の受講生が右腕複雑骨折。入院、手術。後遺障害の可能性。

○原告損害賠償請求総額：約850万円

○平成28年6月 裁判所和解案

・スクール側が、受講生に対し、243万6126円を支払う。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払総額

：303万4126円(免責5万円差引後)

○内訳：原告側へ支払=243万6126円 弁護士費用=64万8000円

☆直近5年間での主な賠償責任保険対応案件☆

◆平成27年3月14日発生事故 【弁護士案件】/平成30年6月保険金支払

○事故内容：当該公認スクールの小学校修学旅行受講生が受講中に一般スキーヤーと衝突。受講生が左大腿骨骨折の重傷。入院。手術。脚長差のため完治まで10年。

○賠償額：直接の加害者が被害者に520万円を支払い、当該スクールには求償しないことで決着。但し、後遺障害が発生した場合は、別途交渉要。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払額

：弁護士費用+調査会社費用=88万円

◆平成30年3月12日事故【弁護士案件】/令和2年1月保険金支払

○当該公認スクールインストラクターが、片足斜滑降の指導中にゲレンデ上より滑走してきた一般スキーヤーと衝突。

相手：右膝粉碎骨折。緊急手術の後、2か月半の入院。

約半年間の休職。当該スクールに1200万円の損害賠償請求。

別途、相手健保組合より250万円の損害賠償請求有り。

○あいおいニッセイ同和損保・支払保険金：賠償額 + 弁護士費用他

=275万6150円

〈SIA会員総合補償制度加入手続きについて〉

9月末日までに年会費を納入した会員に適用されます。

10月1日以降は年会費に2,000円プラスしてご入金頂くと追加で加入できます。

10月1日以降に新規入会の認定会員については随時加入が可能です。

〈加入状況の確認について〉

SIA会員総合補償制度加入状況については、宛名ラベルとP15「宛名ラベルの見方」を併せてご確認ください。

〈年会費〉

ステージⅣ(正会員)..... 15,000円

ステージⅢ(正会員)..... 13,000円

ステージⅡ(正会員)..... 11,000円

ステージⅠ(認定会員)..... 6,000円

〈納入先〉

●現金書留の場合

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コパキンビル3F
公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局

●銀行振込の場合

三井住友銀行 京橋支店 普通預金 7098636
公益社団法人 日本プロスキー教師協会

◆アルペンスキー・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	3	0	3	3	100.0%
長野中信越支部 車山高原	2月24日～26日	3	0	3	3	100.0%
西日本支部 めいほう	3月 1日～ 3日	13	0	13	11	84.6%
南東北支部 箕輪	3月 1日～ 3日	1	1	2	1	50.0%
関越支部 神立高原	3月 2日～ 4日	2	1	3	3	100.0%
志賀高原支部 志賀高原	3月10日～12日	4	0	4	4	100.0%
北海道支部 朝里川温泉	3月12日～14日	7	0	7	5	71.4%
合計		33	2	35	30	85.7%

前年度実績：受検者55 合格者51 合格率92.7%

◆アルペンスキー・ステージIII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	7	3	10	3	30.0%
西日本支部 めいほう	3月 1日～ 3日	10	3	13	3	23.1%
南東北支部 箕輪	3月 1日～ 3日	2	3	5	3	60.0%
関越支部 神立高原	3月 2日～ 4日	2	2	4	3	75.0%
志賀高原支部 志賀高原	3月10日～12日	6	7	13	7	53.8%
北海道支部 朝里川温泉	3月12日～14日	4	0	4	4	100.0%
合計		32	17	49	23	46.9%

前年度実績：受検者39 合格者19 合格率48.7%

◆アルペンスキー・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
教育部 志賀高原	4月7日～10日	14	15	29	12	41.4%

前年度実績：受検者27 合格者8 合格率29.6%

◆スノーボード・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	1	0	1	1	100.0%
南東北支部 箕輪	3月 1日～ 3日	4	0	4	4	100.0%
西日本支部 めいほう	3月 1日～ 3日	中 止				
志賀高原支部 志賀高原	3月10日～12日	1	0	1	1	100.0%
合計		6	0	6	6	100.0%

前年度実績：受検者4 合格者4 合格率100.0%

◆スノーボード・ステージIII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	中 止				
南東北支部 箕輪	3月 1日～ 3日	2	0	2	1	50.0%
志賀高原支部 志賀高原	3月12日	1	0	1	0	0%
合計		3	0	3	1	33.3%

前年度実績：受検者1 合格者1 合格率100.0%

◆スノーボード・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
教育部 志賀高原	4月7日～10日	1	0	1	0	0.0%

前年度実績：受検者1 合格者1 合格率100.0%

◆テレマークスキー・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	2	0	2	2	100.0%
北海道支部 朝里川温泉	3月12日～14日	3	0	3	3	100.0%
合計		5	0	5	5	100.0%

前年度実施無し

◆テレマークスキー・ステージIII 検定会

実施会場	検 定 日	受 検 者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
長野東北信支部 菅平高原	2月18日～19日,26日	中 止				
北海道支部 朝里川温泉	3月12日～14日	中 止				
合計		-	-	-	-	-

前年度実施無し

◆テレマークスキー・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
教育部 志賀高原	4月7日～10日	2	0	2	2	100.0%

前年度実施無し



行事要項

各行事の詳しい要項・申込用紙等は、SIAホームページをご覧ください。

第42期定時会員総会 / 〈1/2の出席(委任状含む)が必要です〉

**新型コロナウイルス感染の状況により、開催方針を変更する場合があります。
その場合、昨年同様にご出席をお控え頂き、動画配信をご視聴いただくことを検討しています。**

【期 日】 令和3年11月11日(木)13:00 ~ 16:00

【受 付】 12:20 ~ 12:50

【場 所】 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室
東京都渋谷区代々木神園町3-1

【議 案】 (1)第1号議案…第42期事業報告の件
(2)第2号議案…第42期収支決算報告の件
(3)報告事項…第43期事業計画案・収支予算案の件
※ 議案終了後、フリーターキングを行います。

【注意事項】

■総会成立するためには全会員の1/2の出席(委任状含む)が必要です。
委任状「ハガキ」を速やかにご提出ください。

■今回のSIANEWSに同封したハガキ又はSIAホームページ内『第42期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』で出欠の回答をください。

委任(欠席)の場合はもちろん、出席の場合も必ず送付してください。

※電磁的方式(E-mail)で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。

■公益社団法人の定款では会費滞納による除名は行いません。2年以上会費を滞納すると、総会審議を経ずに「資格喪失」となりますのでご注意ください。

■総会全日程(定時会員総会及びフリーターキング)に出席し、単位登録料(2単位分1,000円)を納めた方は、会員研修会の単位(2単位)を取得出来ます。

(委任状の方は単位の対象になりません。)

ご希望の方は、受付時間内に受付を済ませ、会場で配布する「単位登録申請用紙」に、単位登録料2単位分1000円を添えて提出してください。

受付に遅れた場合、公共交通機関の遅れなどの特別な事情がある場合を除き、単位認定を受けることができません(総会への出席は可能です)。
公共交通機関の遅れなどの特別な事情がある場合は、その旨を証明する発行物(遅延証明書等)を会場にご持参ください。

■出席の方は送付資料(事業報告、決算書、議事録、本案内)をご持参ください。

■総会運営をスムーズにするため、当日ご質問及びご意見のある方は事前にメール、FAX等で事務局まで御連絡ください。

■当日永年会員表彰を行います。該当者には直接御連絡いたします。

【提出の方法】

■出席を予定されている会員は…出席に印を付けた上に、万一ご都合が悪くなった時のために、委任状として提出して頂けると助かります。

■欠席予定の会員の場合は…総会前日までに必着で提出をお願い致します。

委任状用ハガキ、若しくは、SIAホームページ内『第42期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』をご利用ください。

※電磁的方式で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。

スノースポーツ教師のための実践英語(オンライン)

〈初級編〉

【日 時】 令和3年8月7日(土)

【参加費】 5,600円(講習費、単位登録料、税込み)

【申込受付期間】 7月20日(火)~7月28日(水)

【取得単位】 2単位

〈初級編〉

【日 時】 令和3年8月14日(土)

【参加費】 5,600円(講習費、単位登録料、税込み)

【申込受付期間】 7月20日(火)~8月4日(水)

【取得単位】 2単位

〈中級編〉

【日 時】 令和3年9月18日(土)

【参加費】 5,600円(講習費、単位登録料、税込み)

【申込受付期間】 7月20日(火)~9月8日(水)

【取得単位】 2単位

【講 師】 北神有理 SIAステージIII・IV基礎理論検定会 外国語講師/インタースキー(2007ピョンチャン、2011サン・アントン、2015ウシュアエア、2019パンボロボ)同時通訳/SIA理事(ステージIV、高天ヶ原 SKIWI SKI SCHOOL所属)

ステージⅢ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

【講 義】 11月中旬~試験日まで 動画配信

【試 験】 12月上旬(1日間)予定

試験会場は全国4会場程度を予定。(昨年例=札幌、仙台、長野、東京)いずれかの会場で受験していただきます。

【参加費】 34,500円 ※参加費は変更になる場合があります。

【申込受付期間】 10月1日(金)~31日(日)

【取得単位】 4単位

【科 目】 外国語、力学、救急法、スノースポーツの変遷、技術指導論、雪山の安全対策論、技術指導法(技術検定含む)、対象に応じた指導(障がい者スキー)

ステージⅣ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

【講 義】 11月中旬~試験日まで 動画配信

【試 験】 12月上旬(1日間)予定

試験会場は全国4会場程度を予定。(昨年例=札幌、仙台、長野、東京)いずれかの会場で受験していただきます。

【参加費】 35,400円 ※参加費は変更になる場合があります。

【申込受付期間】 10月1日(金)~31日(日)

【取得単位】 4単位

【科 目】 外国語、スノースポーツ産業の現況、施設経営論、トレーニング論・基礎と専門、コンディショニング、技術論、技術指導論、スキーの山岳と気象・雪崩

マテリアルセミナー(オンライン)

【日 時】 8月21日(土)

【参加費】 5,600円(講習費、単位登録料、税込み)

【申込受付期間】 8月11日(水)

【取得単位】 2単位

【内 容】 ワックス&滑走面について

S-B-B認定整備技術者セミナー(VTR受講)

【受講期間】 9月11日(土)~9月30日(木)

【参加費】 3,750円

【申込受付期間】 8月2日(月)~8月31日(火)

【取得単位】 2単位

研究レポート 下記のいずれかを選択(選択したテーマを明記すること)

「SIAオフィシャルメソッド」

Part1 アルペンスキーテクニックについて

Part2 スキーの指導について

Part3 より専門的な指導について

Part4 スノーボードについて

Part5 テレマークスキーについて

Part6 スノースポーツ教師に必要な知識について

「SIAオフィシャルメソッド スノーボードプラス」

Part1 スノーボードテクニックについて

Part2 スノーボードの指導展開について

提出方法: SIA事務局に提出。

郵送に加え、E-mail(info@sia-japan.or.jp)可。(FAXは不可)

提出期限: 9月30日(木)(消印有効)

取得単位: 2単位 ※今期は単位登録料は(2単位=1,000円)は無料です。

注意事項: •用紙サイズはA4で提出すること。A4サイズ以外は認めない。

•内容は1600字程度でまとめること。

SIA公認校で日々活動している 会員の方をリレー形式でご紹介



呉 泳頡 さん

アルペンスキー・ステージII

所属校/ニセコアンヌプリスキー&スノーボードスクール

会員の皆様こんにちは。ニセコアンヌプリスキー&スノーボードスクール所属の呉泳頡(ゴヨンチュエ)と申します。

私の出身地は台湾という小さな島で、四季がはっきりしない国です。年平均気温は24度ぐらいですが、夏になると灼熱地獄と言っても過言ではない暑さです。日本に留学した経験があり、大阪モード学園を卒業後に帰国して、台湾ロレアルグループ、イヴ・サンローランに就職しました。私が留学中に1度だけスキーをした経験があるのと、日本語ができるので、4年前に職場の仲間達と一緒に日本にスキー旅行へ行きました。台湾の人は、ほとんど雪が降る光景は見たことがないです。ネットでスキーと粉雪のキーワードを入れると北海道ニセコが出てくるので、職場の皆と北海道に来ました。友達はスキーをしたことがない自分も一回しか経験がないので、スキースクールに聞いたら、中国語を話せるコーチがないからレッスンをするのが難しいと言われました。そこにいたコーチの提案で、友達のために、あなたが通訳したらどうですかと言われ、結果無事に終わりました。レッスンが終わった後にそのコーチに言われて、もしスキーに関する仕事に興味があれば、連絡してくださいとスカウトされました。国に戻り長い時間を経て考えて、美容関係の仕事も長い間やってるから、別の事に挑戦しようと思い、イヴ・サンローランの仕事をやめて、ニセコアンヌプリスキースクールに入りました。スクールの中で自分の役割は通訳です。いろんな人のレッスンに入り通訳をしながら自分も練習しました。2シーズン経った頃ステージIIに合格しました。実技より、筆記試験の方が大変でした。日本語検定のような緊張感を感じました。3シーズン目にインストラクターをするためのビザを取得することができ、レッスンデビューしました。今年コロナ禍で観光業のダメージが大きく、一日も早く外国人も入国できるようになり、生き生きしたニセコに戻ってほしいです。来シーズンもいろんなお客様と一緒に滑ることができるように祈ります。

NEXT

呉 泳頡さんよりの次号紹介予定会員

阿部 貴志さん(石川プロスキースクール)



諫山 望 さん

アルペンスキー・ステージII

所属校/苗場スノースクール

こんにちは、苗場スノースクールの諫山望です。リレーのバトンをいただいてどんなことを書いたら良いかと悩みましたが、私のスキーとの出会いから今の自分を振り返って書きました。

私のスキーとの出会いは物心つく前だったそうです。小学生の頃までは毎年のようにスキーキャンプに参加していました。レッスンを受けるとできる事が増えて、新しい課題が見つかり、それをクリアする事が楽しかったことを覚えています。この時担当してくれていたのがSIAのインストラクターでした。この時、まさか自分がインストラクターとして同じようにキャンプで指導の立場になるとは思ってもいませんでした。中学生になり音楽系の部活に入って両立が難しくなってしまう、キャンプに行こうすると部活を休んでまですることなのかと周囲の理解も得られず、楽しさがわからなくなってしまいました。それでも雪山には行き続けましたが(笑)。改めて自分なりに自分とスキーの関わり方を考え直した時に、誰かに教えてもらえばいいだけでなく、自分で自分の直せるところを発見できるようになりたいな思ったと同時に、子供の時の楽しかった思い出を他の誰かに伝えたいと強く思いました。そして、アットホームなスキースクールでたくさんのことを学ばせてもらい、試験の受験を経て今のスクールでお世話になっています。

スクールのスノーキャンプに携わり子どもたちの生活面のサポートをしたり、レッスンをしたり、自分が経験して楽しかったことを伝えられることができている。これまで暖かく見守り、指導してくれた人たちに感謝しています。教わる側から教える側へ。子供たちがスキー・スノーボードを楽しみ、自分なりに課題を見つけ、真剣に取り組んでいる姿を見ると心が暖かくなり、元気をもらいます。スクールの人々をはじめ同じ「好き」を分かち合える人々と年齢も地域も超えて出会える事、過ごせる時間もとても楽しいです。

NEXT

諫山 望さんよりの次号紹介予定会員

中村 真大さん(ウェルネススノースクール)



斎藤 卓也 さん

アルペンスキー・ステージIV スノーボード・ステージII

所属校/くりやまスノースクール

SIA NEWSをご覧の皆さんこんにちは、くりやまスノースクール所属の斎藤です。

私は、インストラクターを始めてから15シーズンになりました。今シーズンも大変ながらもいつものシーズンを迎えられると思っていましたが、そうではありませんでした。コロナの影響により所属していた夕張マウントレースイスキー場がシーズン目前の12月に運営会社の破産に伴い営業しない事態となり、勤務先・所属校と失いました。何も活動できないまま年を越したころ、現所属のくりやまスノースクール山中校長からセミナーに誘っていただき単位を取得するために移籍しました。「くりやまスノースクール」新しいスクールです。皆さん以後お見知りおきを。以前教えていた子どもたちのレッスンを担当させてもらい懐かしさも成長していた姿に驚きました。そしてレッスンが久しぶりで自分が思った滑りができないことが恥ずかしく思いながらも、スキーは楽しい。スキーレッスンは楽しい。と強く感じました。

今後は、基礎スキーだけにとらわれずスノーボードやテレマークスキーの時間を増やしてトレーニングを積みたいと考えています。今まではお客様のニーズが基礎中心でそちらに注力していましたが、毎日スキー場において滑るという生活ができなかった今シーズン、家で出番を待つ道具をみて思いました。

グリーンシーズンは数年前から始めたサイクリングを楽しんでいます。スキーのための体力維持が目的でしたが、スキーに似て用具スポーツで用具のあれこれ、そして一人でも気軽に楽しめる点が気に入っています。技術と体力がついてくると車で行くような距離のところに自転車で行くのが嬉しくなり晴れの日はどこに行こうか考えながら次の冬を待つ日々です。

NEXT

斎藤 卓也さんよりの次号紹介予定会員

北見 優さん(マミスキースクール)

スキー教師を続けていくためのヒント

北村 祥子 さん
アルペンスキー・ステージⅢ

所属校/富井スキースクール



皆さんこんにちは。富井スキースクール所属の北村祥子です。今シーズンも、新型コロナウイルスの影響で、活動が制限されていた会員の方も多と思います。幸い、私は今

シーズンもスキー教師活動を12月～5月まで続ける事ができました。そんな私の、スキーシーズンとオフシーズンの過ごし方を紹介させていただきます。

私が所属する富井スキースクールは、長野県野沢温泉スキー場にあります。野沢温泉スキー場は、12月中旬から5月上旬まで滑れるスキー場です。5月上旬に野沢温泉スキー場がクローズしてからは、山形県月山スキー場で、2週間程レッスンをこなしています。なので、スキーシーズンは、ほぼ6ヶ月とガッツリ過ごしています。

オフシーズンは、出身地の大阪で過ごしています。シーズン中は標準語を話していますが(自分では標準語のつもりです)、シーズンが終わって大阪に帰ると自然と大阪弁になります。大阪では、スポーツジムで働いています。ジムの他に、選手登録させてもらっているVolkから、スキーショップでのアテンド活動

をさせていただいて、オフシーズンもスキーに携わっていただけるようにしています。

スポーツジムでは、簡単なレッスンを担当させてもらい、「指導する」「伝える」という共通点をオフシーズンも意識しています。スクールでの活動でも、スポーツジムでも、様々な年齢、体力、感覚の方に、伝わるように指導して、スキルアップしてもらえたらと思っています。自分のスキー技術の向上ももちろんですが、指導力やお客様との接し方だったり、充実したレッスン内容、その結果、楽しい時間を提供できるようなスキー教師になれるよう、オフシーズンも意識して過ごしています。

最後に、新型コロナウイルス感染症が1日も早く収束しますように。

そして、来シーズンには多くの人が安心してスノースポーツを楽しめますように。

NEXT 北村 祥子さんよりの次号紹介予定会員
三竹 はるみさん(戸隠フランススキー学校)

資格認定

◆アルペンスキー・ステージⅡ

小野廣夫、山崎秀夫、紙谷紗矢、平馬 新、鎌田理緒、榎本来飛、杉本陽子、立花 聡、利倉隆夫、熊野彩子、中右麗奈、片原竜樹、山内祥子、八ッ橋瑞姫、馬場木の実、平井清光、青柳真基、藤原美紀、林 純生、大矢隆二、松村拓朗、中村充孝、藤原友範、塚原大生、児玉晴隆、中川海斗、相良順子、吉留 徹、嶋田良史、荒木 淳

◆アルペンスキー・ステージⅢ

伊藤 睦、長友海夢、筒井天規、阿部 誠、遠藤真奈美、原田拓見、山田憲明、北村和弘、野地忠行、江川拓也、山本哲也、西澤知美、箕輪 翠、秋山慎太郎、加賀谷直樹、前田敦子、大竹清彦、村中孝一、宮田勝利、木村夏海、藤原章倫、蒲生 祥

◆アルペンスキー・ステージⅣ

大高弘昭、唐木田真二、田井健太郎、吉村有希菜、小原健汰、稲見紫織、鈴木 聡、鳥居正隆、宮根貴彦、北見 優、升澤ひろこ、塩生和敏

◆スノーボード・ステージⅡ

小林みと子、桑谷颯太、桑谷遥菜、目黒竜人、東海林豪、大林裕一、蒲生 祥

◆スノーボード・ステージⅢ

関 和紀、遠藤康輔

◆テレマークスキー・ステージⅡ

遠藤昭洋、播摩幸彦、川村智夢、荒井 靖、道場夏樹

◆テレマークスキー・ステージⅣ

浅井忠政、入倉庸仁

障がい者スキー教師認定制度

障がい者スキー委員会では、2021年4月から2022年3月までの間に新たに100人の資格取得と全国の公認スキー学校に有資格者を置くことを目標にしています。

日本財団の助成を受け、認定会に合格し公認スキー校で障がい者対応をしていただける方には、認定会参加経費(宿泊費・リフト券費用・交通費)の助成を行っています。

4月7日～9日に志賀高原一の瀬ファミリースキー場で開催した認定会では25名の障がい者スキー認定教師が誕生しました。

Supported by
**日本財団**
THE NIPPON FOUNDATION



体力と動作の科学②⑩ 高校・中学男子の脚筋力

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター 三浦 哲

今回は、成年男子アルペンスキー選手の脚筋力についてとりあげました(図)。今回は高校・中学男子について深めていきたいと思います。表に高校・中学男子の脚筋力と競技力の関係を示しました(表)。



図 等速性膝関節伸展・屈曲筋力測定(三浦たち, 2019)

● 相関関係

高校年代アルペンスキー選手の脚筋力と競技力の関係は、相関がある報告とない報告の両方が示されています。高校の県指定と一般を分けずに、国際スキー連盟(FIS)SL・GSポイントとの相関は認められていませんでした(中里たち, 2020)が、高校県指定選手の全日本スキー連盟(SAJ)回転・大回転ポイントと等速性膝関節伸展・屈曲筋力(180deg/sec・60deg/sec)絶対値・体重比の全ての項目で中程度の相関が認められ(MiuraとMiura, 2012)、スペイン13-16歳の全国のシーズン順位とスクワットテストの関係は中程度の相関認められています(Emeterio & González-Badillo, 2010)。これらのことは、高校年代では競技力を国際的な関係を求めると技術的な影響が大きくなり、脚筋力との関係が示されず、国内の競技力ではレース数やレベルにあったレースの難易度などで筋力との関係が示されることが考えられます。さらに、群(レベル)の分け方によって、県指定選手以外の地域選手では、相関

係数は弱くなっており(MiuraとMiura, 2012)、技術的にもばらつきが大きくなる影響があるといえます。

● 競技レベル

脚筋力及びその体重比は、高校年代の全日本指定と県指定では右屈曲体重比のみ差があり(中里たち, 2020)、全日本指定と地域では差が見られませんでした(三浦たち, 2001)が、高校および中学の県指定選手が県指定選手以外の地域選手よりも統計的に有意に高い結果でした(MiuraとMiura, 2012)。優秀選手と対照選手の脚筋力では、高校年代は同程度でしたが、中学年代では優秀選手が高い結果でした(大出たち, 1979)。

これらのことから、高校年代の脚筋力は競技レベルで差が示されにくいですが、被験者数が十数名では差がなく、30人以上の人数で差が示されている可能性もあります。前回の記事では、成年・大学男子選手の脚筋力の傾向を示しました。そこで、国内レベルでは競技力との相関が認められましたが、国際レベルではみられなく、国際レベルへ高めるためには脚筋力を高める必要があり、高校年代でもこの結果に近いことが考えられ、国内レベルでは高めていく必要があります。

中学年代では、共通して競技レベルが高い群が脚筋力が高く、高めていく必要が示されています。

しかし、高校年代では、競技レベルとの傾向で異なっており、発育・発達と技術の発展段階のため、難しい部分はありますが、今後、さらに詳細な分析を行い、明らかにする必要があります。また、屈曲筋力の重要性も指摘されていますが、公表されているデータは少ないことから、同様に分析を進めていく必要があります。

表 高校・中学男子アルペンスキー選手の脚筋力と競技力の関係・相関

統計	レベル\方法(等速性角速度等)	0° /sec	60° /sec	180° /sec	スクワットテスト	文献
相関	高校:県指定・一般 FIS SL・GS		相関なし			中里たち, 2020
	高校県指定選手 SAJ SL・GS		左右伸展・屈曲: 中程度	左右伸展・屈曲: 中程度		Miura and Miura, 2012
	13-16歳:スペイン全国順位				中程度	Emeterio and González-Badillo
レベル比較	高校:全日本vs県		右屈曲体重比:差あり			中里たち, 2020
	高校:全日本vs地域		高校:差なし			三浦たち, 2001
	高校・中学:県指定vs地域		高校・中学とも: 差があり			Miura and Miura, 2012
	高校・中学:優秀選手vs対照選手	高校:同程度 中学:差大きい				大出たち, 1979

【文献】大出一水, 大内哲彦:ジュニアスキー選手の脚部機能に関する研究, 日本体育大学紀要, 8, pp.53-62, 1979. Emeterio, C. A. S., González-Badillo, J. J. (2010) The Physical and Anthropometric Profiles of Adolescent Alpine Skiers and Their Relationship with Sporting Rank. J Strength Cond Res 24(4): 1007-1012. 中里浩介, 近藤雄一郎, 竹田唯史, 中島千佳. アルペンスキー競技における高校生世代の県代表選手の体力特性-測定項目とパフォーマンスの関連性-. トレーニング科学, 2020, 32(3), p.129-140. 三浦哲, 三浦慶慶, 高野大(2001)新潟県高校アルペンスキー選手の体力特性-2000年体力測定結果について-. 新潟体育学研究, 19, pp. 20-25. Miura, T., Miura, M.: Relationship of physiological characteristics to competitive performance for junior high school and high school male Alpine Ski racers. Science and skiing V, pp. 298-307, 2012. Neumayr, G., Hoernagl, H., Pfister, R., Koller, A., Eibl, G., Raas, E. Physical and physiological factors associated with success in professional alpine skiing. Int J Sports Med, 2003, 24(8), 571-575

スキー研究 100年の軌跡と展望

スノースポーツの
科学、最前線!

日本スキー学会 [編]

ISBN:978-4-8105-2138-2 A5判並装カバー装・344頁
定価:3,960円(税込)

日本にスキーが伝えられて110年。
スキーを愛し、
科学の眼で探究を重ねてきた
多くの先人の情熱を伝え、
最新の研究成果を紹介する。
日本スキー学会設立30年記念出版。

【全8章】

- 歴史(新井博 編) 指導(竹田唯史 編)
- 運動の科学(三浦哲 編) 安全(布日靖則 編)
- 工学(多田憲孝 編) ツーリズム(兵羽正昭 編)
- 医学(池田耕太郎 編) 中高齢者(山根真紀 編)



株式会社 道和書院
〒184-0013
東京都小金井市前原町2-12-13



SIA賛助会員一覧 SIAは下記の法人賛助会員、個人賛助会員の皆様に、多様な形でご支援いただいています。

	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 www.aioinissaydowa.co.jp		株式会社ドリームゲート www.aspen-skishop.com
	株式会社石井スポーツ www.ici-sports.com		NORTHRANGE www.northrange.jp
	株式会社アイ・シー・ジャパン www.ic-j.co.jp		日本ケーブル株式会社 www.nipponcable.com
	株式会社アプラインド・ジャパン www.applerind.jp		株式会社ハンクス http://www.kei-ski.co.jp
	アメアスポーツジャパン株式会社 www.amerjapan.com / www.salomon.co.jp		株式会社フェニックス www.phenix.jp
	株式会社岩手ホテルアンドリゾート www.appi.co.jp		株式会社ブルーモリス http://www.bluemoris.com/
	株式会社エクスメディア http://xmedia-inc.co.jp/		株式会社プレスト www.presto-pre.com
	MDVスポーツジャパン株式会社 www.mdvsports.co.jp		HEAD Japan 株式会社 www.head.com
	エランジャパン株式会社 www.elanjapan.co.jp		ヘルト株式会社 www.held.co.jp
	株式会社小賀坂スキー製作所 www.ogasaka-ski.co.jp		有限会社ベイリーフ www.yoroi-blp.com
	オンヨネ株式会社 www.onyone.co.jp		株式会社マックアース www.macearth-web.com
	木村商事株式会社 http://www.kimura-trading.co.jp/		株式会社マンネット www.mannet.co.jp/
	株式会社クアトロデザイン www.quattro.tokyo		ミズノ株式会社 www.mizuno.co.jp
	グループ・ロシニョール株式会社 www.grkk.co.jp		ミレー・マウンテン・グループ・ジャパン株式会社 www.millet.jp
	株式会社クロスプロジェクトグループ www.x-pg.com		YAMAGA BLANKS yamaga-blanks.com/ski/
	株式会社ゴールドウィン www.goldwin.co.jp / www.fischer.co.jp		山本光学株式会社 www.yamamoto-kogaku.co.jp
	株式会社シナノ www.sinano.co.jp		ルフタススポーツウェアアジアパン合同会社 www.icepeak.fi/
	ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 www.jaguar.co.jp / www.landrover.co.jp		株式会社レクザム www.rexxam.com
	株式会社テクニカグループジャパン www.tecnica-group.co.jp		株式会社ロータスインターナショナル www.lotusint.co.jp
	デサントジャパン株式会社 www.descente.co.jp		

個人賛助会員一覧 (敬称略)

阪田 幸信	小澤 征爾	佐藤 亮	佐藤 兼子	柴田恵美子	竹石 惇樹	中野 孝	西倉 静夫	稲村 圭一
加藤 聡	新井 裕三	佐和 和夫	小堀 博彦	舟橋 洋	谷畑 隆夫	小林 和子	勝甲 勝久	安部 明人
細貝 正紀	縣 信哉	幸保 浩司	本山 公平	本山美津子	本田 清人	後藤 響子	愛林 永信	大島 和子
鈴木 智	秀島 一生	瀬口 洽六	八代 益	佐藤 開	伊東 善文	柴崎 秀子	和田 幸子	前河喜美子
川端 潤一	下山 達也	小松 直喜	廣村 賢治	石原 重厚	藤田富美子	荒木 俊樹	後藤 照雄	佐取 広久
山本みゆき	黒川 光博	増山 一	古池 道弘	手取屋岳夫	吉田 宗弘	黒川 正博	大島 智朋	藤田 繁
坂村 英之	坂村美代子	安藤 滋敏	山本 良樹	阿部 武彦	木村 濱雄	梶井 晃	杉山 進	本間 政雄
石山亜希実	中山 和子	稲田 信一	大森 和子	石川 止善	岩楯 駒子	四方すすむ	伊東 清光	多田 正樹
歌田 勝弥	歌田 作子	毛塚 明美	古藤 黎子	下田 裕二	流石 康一	藤木 忠善	森川 哲己	長谷 哲生
大平 正春	秋吉 保廣	土屋 清三	神蔵 弘昭	小松 孝行	野原 勝敏	並木 すみ	清水 正也	伊藤 哲也
大楠 晴海	大楠 文代	阿部 耕司	阿部 真紀	望月 國平	小林 修一	細川たかし	矢沢日出子	大神田裕司
戸丸 瑞世	戸丸 隆三	佐藤 節也	清宮 始	関戸 啓子	本杉 佳子	岡崎 正人	細川 真理	豊田 道次
大堀 堯義	下山 修	海宝 雄太	土田 茂	江畑千恵子	平田 孝夫	小上 忠	高木 真博	見谷 昌禧
園原 孝子	青木 恵子	岡本 初子	檜野 勝衛	福興 孝子	杠 一義	梶原 彬實	小野木 淳	濱野 優子
藤本 幸二	丸山 正廣	後藤 圭二	佐藤 晴雄	池田 祐久	池田 直樹	池田 有輝	王 万永	中釜 恵里
吉田 良作	鷺見 浩平	高田 徹	高田 万友美	大久保恵美子	本杉 恵子	島崎 勉	山口多喜二	熊谷 康雄
熊谷 眞理	井上 裕明	木村 憲司	青木 恵	青木美枝子	金子 直樹	中嶋 弘二	ウォーレン ヘッセ	立川 洋一
愛宕 あもり	小林 誠	中泉 徹	奈良 安貴	山下 淳	中尾 文彦	木村 康則	里中 俊英	

新役員紹介

令和2年11月12日開催の第42期定時会員総会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、新役員が決定しました。

会長
中島 英臣
70歳



大鰐スキースクール校長

専務理事
(総務部兼任)
総務部・国際委員長
杉山 公信
52歳



杉山スキー&スノーボードスポーツスクール校長
SHIGA INTERNATIONAL SKI SCHOOL校長

常務理事
(総務部長)
総務部・総務委員長、財務委員長
横元 信明
66歳



中里スノーウッドスキースクール校長

常務理事
(教育部長)
教育部・技術委員長
久慈 修
50歳



TSO SKI ACADEMY 校長

常務理事
(学校部長・総務部副部長兼任)
総務部・広報委員長
江畑 昌英
62歳



木島平プロスキースクール 校長

理事
(総務部副部長)
総務部・支部委員長
総務委員会、財務委員会
横尾 恵里
60歳



オニコウベスキー&スノーボードスクール 校長

理事
(教育部副部長)
教育部・資格委員長、
研修委員長、
障がい者スキー委員会
穴田 慎一
52歳



黒ゆりプロスキースクール校長

理事
(学校部副部長・教育部兼任)
学校部・学校委員長
教育部・障がい者スキー委員長
山之内 弘
65歳



ヨーデルスキー学校校長

理事
(総務部・教育部兼任)
総務部・デジタル委員長
国際委員会、教育部・研修委員会
北神 有理
52歳



高天ヶ原 SKIWI SKI SCHOOL

理事
(総務部・学校部兼任)
総務部・広報委員会
デジタル委員会
学校部・学校委員会
米花 正裕
65歳



WINKELスノースクール校長

理事
(総務部・教育部兼任)
総務部・総務委員会
支部委員会、広報委員会、
デジタル委員会、教育部・研修委員会
障がい者スキー委員会
小池 穂高
47歳



菅平ハイランド
プロスキースノーボードスクール校長

理事
(総務部・学校部兼任)
総務部・財務委員会
デジタル委員会
学校部・学校委員会
吉岡 郁栄
43歳



Hakuba47スキーアカデミー

監事
梶井 晃
56歳
公認会計士



監事
藤原 秀昭
65歳



高天ヶ原 SKIWI SKI SCHOOL

救急法の取得・更新について

2020年1月以降に切れる(または切れた)会員については延長を認め、取得期限は最大2021年5月末日までとしていました。

さらに延長を認め、取得期限を2021年9月末日とします。

ただし、今後のコロナウイルスの状況を鑑みながら、早期の取得を推奨します。

年会費納入期限について

- 11月末日まで納入期限を延長します。

11月末日までに年会費を納入した方は SIA 正会員総合補償制度に加入できます。

- コロナの影響を受けて期日(11月末日)までに支払いが困難な場合は、申請書の提出により3月末日まで延期を認めます。
- 期日(11月末日)以降に年会費を納入する場合、SIA 正会員総合補償制度追加加入手続きには別途 2,000円が必要となります。

2021～2022 SIA公認校ポスターデザイン画公募のお知らせ

公認校ポスターデザイン画について今シーズンも一般公募によって決定いたします。当協会のイメージとなる物を皆様方のより良いアイデアで作りに上げていただければと思います。

来る2021～2022シーズンSIAの顔としてシーズンを迎えるにあたり、一人でも多くの方から公募いただきたく、お知らせいたします。

【公募内容】

- ①テーマ「安全と安心」
- ②公募資格／会員に限らず、広く一般公募とします。
- ③公募数／1名につき何点でも応募可能とします。
- ④締切り期日／令和3年9月30日消印有効
※SIA事務局提出、もしくはメールでSIA事務局宛にデータ添付としてお送りください。
- ⑤著作権及び目録について／採用された場合、著作権は制作者からSIAに移ります。目録は金30,000円贈呈とデザイン制作者名を明記します。
- ⑥採用デザインについて／2021～2022シーズンの「SIAポスター」等へ使用いたします。



昨年採用のデザイン

ご応募いただく際は、あらかじめSIA事務局宛にご連絡ください。制作に関する詳細事項、デザイン画に掲載していただくロゴデータ等をお送りいたします。

ステージⅢ・ステージⅣ有資格者の皆様へ 「ISIAデータベース」掲載顔写真提出のお願い

ISIAデータベースとは <https://isiadb.ski/profile>
ISIA会員の教師がWEB上で検索できるデータベース

■顔写真について

- ・本人のみを撮影したもの
- ・正面、無帽、無背景
- ・カラーでも白黒でも可

■提出方法

郵送またはメール添付にてご提出ください。

・郵送の場合

送付先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
※縦3cm×横2.4cm(ふちなし)
※写真裏面に氏名と会員番号を記入して下さい。

・メール添付の場合

送付先：公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
E-mail info@sia-japan.or.jp
※ファイル形式: JPEG, PNG, GIFの何れか
※画素数: 縦1024×横768ピクセル(80万画素)以上

■提出メ 切 8月末日

ISIAカード有資格者の皆様へ ISIAカードリニューアルのお知らせ

- ・ISIAカードをリニューアルいたします。2018年12月の資格制度改訂(ステージⅢ→ステージⅣへの名称変更)に対応いたします。
- ・できあがったISIAカードは、10月下旬に定時会員総会資料とあわせてお届けする予定です。
- ・顔写真につきましては、前述のISIAデータベース掲載用にお送りいただいたものを使用させていただきます。8月末日までにご提出をお願いいたします。

協会ホームページ「会員ログイン」について

「会員専用ページ」を設置し、会員の皆様のみが閲覧出来る情報を掲載しています。

主な掲載内容

- ・ SIA NEWSバックナンバー
- ・ インタースキー報告書
- ・ 各種申請書
- ・ 行事スケジュール
- ・ レッスンやスクール受付業務でご利用いただける外国語資料
- ・ メダル注文、ネームプレート注文フォーム
- ・ SIAフェスティバルで行われた講習会等の動画
- ・ 会員のための“オフシーズンの情報提供の場”

閲覧するには、全会員共通のUsernameとパスワードの入力が必要となります。【Username】sia-member 【パスワード】8a943v

STEP 1

SIA公式ホームページのTOP画面から「会員ログイン」のリンクをクリック。



STEP 2

「会員ログイン」画面で上記「Username」と「パスワード」を入力し「ログイン」をクリック。



STEP 3

「会員専用ページ」にアクセス。様々な情報を掲載しております。



SIAオフィシャルメソッド

【発行日】2020年11月

【価格】SIA会員：3,000円(税込)

一般の方：3,520円(税込)

今までの「教科書」というスタイルから脱却し、

真の「実用化」を重視しています。

写真や文章でイメージできない場合など、

掲載されたQRコードを読み取ることにより、そのページの内容の滑りを、

室内だけでなくゲレンデやリフトの上などの屋外でも

動画でチェックすることができるようになっています。

また、各検定(ステージI~IV)種目に関しての滑りや、

着眼点も明確に記し、これらも動画でチェックすることが可能です。

今まで、検定における筆記試験のために使用されていた「教程」ですが、

今回の改訂により、各学校で、または教師個々が、

検定前に限らずあらゆる予習ができる、

研鑽のためのツールとして「動く教程」へと進化しました！



SIAオフィシャルメソッドスノーボードプラス

Part1、Part2の2部構成

Part1ではテクニックの紹介やポイント解説に加えて、

検定で求めている滑りやレッスン時の使い方も含めてまとめています。

Part2では初中級者から上級者までのレッスンの展開例や

テクニカルプログラム、マテリアル、セッティングを紹介しています。

SIAオフィシャルメソッドと併せてご活用ください。

【発行日】2021年1月

【価格】2,200円(税込)



ワッペン／エンブレム／会員バッジ



エンブレムワッペン
(プレザー用)
〔横68mm×縦70mm〕
SIA正会員
(スノースポーツ教師
有資格者)
本人使用分のみ販売
5,500円(税込)



エンブレムワッペン
(スキウエア用)
〔横63mm×縦58mm〕
SIA正会員
(スノースポーツ教師
有資格者)
本人使用分のみ販売
880円(税込)



会員バッジ
SIA正会員
(スノースポーツ教師
有資格者)
本人使用分のみ販売
1,285円(税込)



ISIAワッペン
〔横78mm×縦61mm〕
ISIA会員
(スノースポーツ教師
ステージIII・IV有資格者)
本人使用分のみ販売
880円(税込)

SIAステッカー

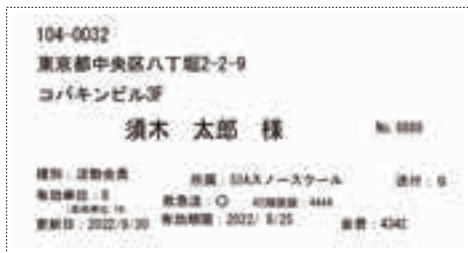


【価格】740円(税込)

申込方法

現金書留若しくは銀行振込でSIA事務局へお申し込みください。

- ◆現金書留の場合……………送付先／〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F 公益社団法人日本プロスキー教師協会
- ◆銀行振り込みの場合……………振込先／三井住友銀行京橋支店 普通預金 7098636 公益社団法人日本プロスキー教師協会
※送付先等を FAX.03-5542-5908、若しくは E-mail: info@sia-japan.or.jp でご連絡ください。
- ◆郵便局「払込取扱票」の場合……………振込先／東京 口座記号 00100-7 口座番号 538041 加入者名 公益社団法人日本プロスキー教師協会



- 「No.」/会員番号を示しています。
- 「種別」/「活動会員」か「維持会員」であるかを示しています。「活動会員」になろうとする場合、①4年間で8単位取得すること、②救急法の資格が有効であること、③公認スキー学校に所属していることが必要条件となります。
- 「所属」/登録されている所属校を示しています。
- 「有効単位」/「更新日」/「有効単位」は現在の有効単位を示しています。「更新日」までに8単位以上の単位取得が必要です。
※「更新日」を迎えると、次の「更新日」は4年間後となります。更新したことにより、「有効単位」は0単位と表記されます。4年後の「更新日」までに8単位取得することにより資格が更新されます。
※「累積単位」は、20期以降の累積単位を示しています。
- 「救急法」/「有効期限」/「救急法」救急法講習の受講状況を示しています。
◎=日本赤十字社救急法救急員(または同等の資格、消防署応急手当普及員等)
○=上記以外(普通救命講習、上級救命講習、救

急法基礎講習等)
すでに受講しているにもかかわらず、「救急法」欄に◎印や○印が付いていない場合、修了証のコピーをSIA事務局宛にご送付ください。「有効期限」は「救急法」の有効期限を示しています。受講証の有効期限がない場合、SIAとしての有効期限3年としています。

- 「会費」/未納会費は、年会費が未納となっている会期を示しています。
◆空欄=未納会費なし。
◆会費/43=43期の会費が未納です。
◆会費/43 42=43期及び42期の会費が未納です。
- 「保険」/SIA正会員総合補償制度の保険番号等を示しています。
(あいおい損害保険株式会社402662501-●●●●●の黒丸部分を宛名ラベルに記載しています)空欄の方は未加入です。
※この保険は、9月末日までに年会費を納入した会員のみ適応されています。(補償期間は、12月1日~翌11月30日)
このため10月1日~11月30日発行の宛名ラベルには、保険番号ではなく対象予定であること等が表示されます。
※現在未加入の方でも、年会費に2,000円(学校長は4,000円)プラスしてご入金頂くと追加で加入出来ます。
- 「送付」/シーズン中(12月~3月)の郵便物送付先について

本人のご希望により、「所属スクール宛」若しくは「協会登録住所(ご自宅)宛」「送付不要」を選択できます。貴方の送付先については、宛名ラベルの送付欄が次のように登録されています。

- ◆送付/S=「所属スクール宛」
- ◆送付/J=「協会登録住所(ご自宅)宛」
- ◆送付/N=「送付不要」
※「送付不要」について
●御家族に会員がおり、同様の郵便物が重複している方
●インターネットを活用しているため、郵便物は必要ないという方等

「住所等変更」の場合、すみやかに届け出を

転居等により、住所等に変更があった場合、すみやかにSIA事務局へ届け出てください。(市町村合併等による住所表記変更の場合も手続きを行ってください。)

SIAホームページに「住所等変更」届出フォームを設置しています。

(トップページ→会員ログイン→「各種申請書・申請フォーム」→「住所等変更届出フォーム」)住所連絡先等の変更をSIA事務局へ連絡することができます。

メールアドレス登録のお願い

メールアドレスを登録すると、SIAから研修会などの情報が配信されます。

登録には、SIAホームページ内「住所等変更」届出フォームをご利用ください。

SIA年会費自動払込手続きについて

会員の皆様の「会費」は協会財源として運営の要になっております。会費を納めやすいようにSIA年会費「自動払込」のご登録の推進を図っております。「会員付帯の補償制度加入」や送金手数料が不要になるなどの特典もございます。会友の皆様も会費の納入を失念されることもなく、送金手数料なしで納めていただけます。お手続きに際しましては、以下の内容をご確認いただけますようお願いいたします。

- 引落振替日: 毎年9月27日(休日の場合は翌営業日)
- 引落振替案内: 毎年6月のSIAニュースに引き落としのご案内を同封致します。
- 通帳への印字: 「SMBCファイナンス」で表示されます。
- 引き落とし額: 正会員・ステージⅣ/15,000円
正会員・ステージⅢ/13,000円
正会員・ステージⅡ/11,000円
認定会員・ステージⅠ/6,000円
- 会費の前納: 会費の支払は9月30日迄に納入することになっています。引き落とし完了と共に「会員付帯の補償制度」へ自動的に加入手続きがされます。「自動払込」手続きをされていない会員の皆様へは、郵便払込取扱票を毎年6月発行のSIAニュースに同封いたしますのでご利用ください。
- 口座の変更: 引き落とし口座の変更がある場合は新たに依頼書の提出が必要です。(締切:5月末日)
- 退会時の手続: 退会(会友制度への手続ナシの場合)が決定しますと自動払込の登録を削除します。
- ご注意: 2年続けてお届けの口座から引き落としが出来ない場合(シキンブソク等)は登録を抹消させていただきます。新たため「自動払込」を希望される場合は新規の登録が必要になります。引き落としが出来なかった場合は事務局より連絡いたします。

尚、ご不明な点等ございましたら手数ですがSIA事務局迄ご一報ください。

〈予告〉 SIA NEWS Vol.185は2022年1月25日発行予定です。お届け先については「宛名ラベルの見方」をご覧ください。

発行元/公益社団法人 日本プロスキー教師協会(SIA)
 発行人/中島英臣
 編集人/杉山公信
 編集スタッフ/横元信明 久慈 修 江畑昌英
 米花正裕 佐藤紀隆 吉岡郁恵
 里中英二 町田知哉 栗原信子

問合せ/〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
 TEL. 03-5542-5907 FAX. 03-5542-5908
 URL <http://www.sia-japan.or.jp>
 E-mail info@sia-japan.or.jp



滑るための最高の環境

軽さが全く違う、志賀高原のパウダースノー。

レベルに合ったレーン選択が可能なポールバーン。

広大な敷地を有する志賀高原だからこそ、選手のレベルや課題に応じたゲレンデ・レーンを選択でき、より適したトレーニングに集中することができます。

志賀高原 中央エリア

志賀高原リゾート開発株式会社
〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏7149番地
<http://shigakogen.co.jp/>

